

第1期越谷市こども計画 フィードバック資料

1

令和7年3月
越谷市子ども施策推進課



意見聴取(調査)の概要

多くの皆さんから意見をいただきました。ありがとうございます。

番号	調査名	対象
1	子育て支援ニーズ調査(就学前児童)	市内在住の就学前の児童の保護者
2	子育て支援ニーズ調査(小学生調査)	市内在住の小学生の保護者
3	こどもの生活実態調査	市内在住の小学5年生・中学2年生の保護者
4	小学生・中学生調査	市内小中学校に通う小学5年生～中学2年生
5	こども・若者の意識と生活に関する調査	市内の義務教育修了者～39歳までのこども・若者
6	関係機関・団体アンケート	保育園・子育て支援団体等
7	こども・若者調査(大学生調査)	埼玉県立大学生及び文教大学生
8	こども・若者の意見募集	39歳までのこども・若者

次ページから、計画の基本目標ごとに、いただいた意見と反映状況をまとめています。

1. こども・若者の権利と安全を守る

主な意見

こども・若者の意見の尊重や参画について

○市で何かを決定する際に、こどもの意見を聞いてほしい

○こどもの意見をきちんと聞いてほしい。時間がない。とか言わないでほしい。

○こどもの意見や考えも受け入れるようになってほしいです。

意見反映時のポイント

こどもの意見を聞いて欲しい・受け入れて欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

「こども・若者に関わる事業について、こども・若者の意見が十分反映されるよう配慮します。また、計画策定や事業実施などへの参加を積極的に進めます。」と記載載しています。

1. こども・若者の権利と安全を守る

主な意見

道路照明について

○街灯を増やして欲しい

歩道の整備について

○ベビーカーが通行しにくい
ため改善して欲しい。

○安全な歩道の整備して欲しい。

意見反映時のポイント

道路照明を欲しいとの声が挙げられた。

安全かつベビーカーで通行しやすい歩道を整備して欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

「越谷市道路照明灯設置基準」に基づき、照明灯の設置間隔や道路環境を考慮し、設置を進めています。

地元要望や通学路安全総点検に基づき歩道の整備を進めています。

1. こども・若者の権利と安全を守る

主な意見

交通安全について

○横断歩道で止まってくれない車、危ない車、スピードを出しすぎる車が多いので、そこが無くなると、交通事故、その他に人が嫌な思いをする人がいなくなると思う

防犯について

○不審者情報が多く寄せられており心配している。

意見反映時のポイント

交通事故防止対策を強化して欲しいとの声が挙げられた。

防犯対策を強化して欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

春・夏・秋・冬の交通安全運動期間中に市内の店舗や施設において歩行者保護を呼びかけ、交通ルールの遵守等について周知啓発を行っています。

「子ども110番の家」活動への支援し、犯罪の抑止効果を目的に、子ども110番の家表示板の作成を行っています。

1. こども・若者の権利と安全を守る

主な意見

防犯について

○様々な場所に防犯カメラを設置してほしい。

○登下校中の変質者の事件が増えているので、その時間帯のパトロールなどを強化してもらえると安心です。

意見反映時のポイント

防犯対策を強化して欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

小・中学校の下校時に、自主防犯活動団体及び市職員協働で「青色回転灯を装備した車によるパトロール」を行っています。また、「人の目」による見守り活動を補完するため、街頭防犯カメラを設置しています。

2. 親と子の健康づくりに取り組む

主な意見

情報提供について

○こどもの予防接種の時期等がわかりにくい。忘れやすい。誕生日等登録でお知らせが来るようなサイト（アプリ）があると嬉しい。

意見反映時のポイント

こどもの情報を管理し、お知らせしてくれるサイト（アプリ）等が欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

子育て支援アプリの事業を始め、「こどもの成長の記録・予防接種の管理ができる。－中略－妊娠週数や月齢等に応じ、妊婦や保護者に必要な情報を配信しています。」と記載しています。

2. 親と子の健康づくりに取り組む

主な意見

体験機会について

○色々な経験をさせたいが、
気軽に行ける場所があると
いい

意見反映時のポイント

気軽に体験しやすい環境を整
備して欲しいとの声が挙げら
れた。

意見の反映

親子ふれあい体操教室
において、開催場所を
西体育館から、より駅
に近い地域スポーツセ
ンターに移すとともに
定員を40組に増やし、
より多くの方に交流の
場を提供しました。

3. こどもと子育て家庭を支える

主な意見

病児保育室について

○病児保育の充実・拡充を行ってほしい。

経済的支援について

○経済的支援をしっかりとしてほしい。

意見反映時のポイント

病気の時に預けられる場所として、病児保育室を拡充して欲しいとの声が挙げられた。

児童手当額の増額、所得制限の撤廃、大学生まで支給の継続などの声が挙げられた。

意見の反映

令和8年度に市内3か所目の病児保育室の開設を目指します。

支給年齢を高校生年代まで拡大、児童の人数の算定を22歳年度末までの者に拡大、第3子以降の手当額の増額、所得制限の撤廃、支給回数を年3回から年6回といたしました。

3. こどもと子育て家庭を支える

主な意見

こども医療費について

○こども医療費の補助を18歳に延長してほしい。

イベントについて

○もっとイベントを増やしてほしい。

○いろいろなイベントを開催してほしい。

意見反映時のポイント

こども医療費の対象年齢を拡大して欲しいとの声が挙げられた。

新しいイベントを開催して欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

「18歳になる年の年度末まへのこどもに対して、医療費を支給する」と記載しています。

令和6年度10月に第1回となる「こどもまんなかフェスティバル！」を開催し、一緒に活動する機会や様々な方たちと交流する機会を増やしました。

3. こどもと子育て家庭を支える

主な意見

子育て支援について

○子育てサロンが近くになく、開催頻度も少ない。もっと増やしてほしい。

○子育てについて悩んでいる。ゲームやパソコンに流れがちになっている。

意見反映時のポイント

子育ての支援をして欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

子育てサロン事業として、出張ひろばを新たに開設し、開催回数を増やしました。
また、家庭の教育力の向上を図るため、小学校は就学時健診、中学校は入学説明会の際に、全小中学校で子育て講座を実施しています。

3. こどもと子育て家庭を支える

主な意見

重層的支援について

○仕事と家事育児の両立に加え、両親の介護が重なったら仕事が続けられるか。

ひとり親家庭への支援について

○年収の総支給額で支援を決めないで欲しい。

意見反映時のポイント

自助・共助が難しい世帯に対して行政が支援して欲しいとの声が挙げられた。

所得制限の撤廃もしくは基準の緩和をして欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

令和4年度より開始した重層的支援体制整備事業について、令和6年度に運用の見直しを行いました。

児童扶養手当及びひとり親家庭等医療費支給制度について、所得制限の緩和を行いました。

3. こどもと子育て家庭を支える

主な意見

男性の育児参加について

○父親学級や、男性向けの
子育て教室等、男性が
もっと育児に向き合う時
間や、育児への理解が深
められる場があるといい。

意見反映時のポイント

男性の育児参加を促して欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

父親サロンとして、
「子育てサロンにおいて、日ごろこどもと接
する時間の少ない父親
のために、育児に関す
る相談や各種子育て情
報を提供します」と記
載しています。
また、各公民館で行う
家庭教育学級として、
男性の育児参加を促す
ための講座を開催して
います。

4. こども・若者を地域全体で育む

主な意見

学童保育室の整備について

○学童保育室に入れないと聞いている。

○学童に受からなかった場合、どのように放課後を過ごさせたらいいかわからない。

プレーパークについて

○子どもが安心して遊ぶ場所が少ない。

意見反映時のポイント

学童保育室に預けられるよう整備して欲しいとの声が挙げられた。

こども同士が安全に遊べる居場所の環境を整備して欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

学童保育室の整備を進め、第1期越谷市こども計画の期間内に待機児童数を0人としていきます。

移動型拠点施設（車両）を使い、市内各地でプレーパークの開催を行っています。

4. こども・若者を地域全体で育む

主な意見

児童館の整備について

○児童館のリニューアルを希望します。

○児童館があるが、設備が古く、おもしろくない。もっと工夫してほしい。

公園の整備について

○公園の遊具が古い。

○広い公園をたくさん作って欲しい。

意見反映時のポイント

児童館を整備して欲しいとの声が挙げられた。

遊具のある公園・広い公園を作って欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

児童館改修事業として、「こどもの居場所機能の充実や中・高校生の利用にも対応するため、児童館の施設改修を進めます。」と記載しています。

街区公園等の整備として、令和7年度に西大袋第一公園の供用を開始をします。

4. こども・若者を地域全体で育む

主な意見

こどもの居場所について

○こども達だけでも入れる場所が欲しい。

○みんなで集まれる場所が欲しい。

意見反映時のポイント

こどもの居場所を作って欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

子ども食堂への支援事業として、「こどもの居場所づくりを促進する」と記載しています。また、こどもの居場所づくり事業として、「市と地域をつなぐ機能を持つこどもの居場所支援団体が、協働してこどもの居場所づくりを支援することで地域の課題解決を目指します。」と記載しています。

4. こども・若者を地域全体で育む

主な意見

地域活動・ボランティアについて

○ボランティアをしたい。

○地域の同世代と関わる機会が少なかったので、イベントがあれば参加してみたい。

情報提供について

○親子講座など、情報があつたらよかった。

○自分で調べないと情報が無い。

意見反映時のポイント

ボランティアの機会を作って欲しいとの声が挙げられた。

発信型の情報提供を行って欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

科学技術体験センター事業として、サイエンスボランティアの募集や大学生の講座や地域産業・企業・活動団体と連携した講座などを開催しています。また、市の公式SNSを利用して、子育て情報（科学技術体験センターの講座情報など様々な講座情報を含む）の情報提供を行っています。

4. こども・若者を地域全体で育む

主な意見

体育館の整備について

○みんなで運動・スポーツができる体育館に行きたい。

出会いの機会について

○パートナーが欲しいと思っているが踏み出せない。

意見反映時のポイント

快適に利用できるように体育館を整備して欲しいとの声が挙げられた。

出会いの機会をサポートして欲しいとの声が挙げられた。

意見の反映

小中学校体育施設開放として、学校開放時における冷房の使用を開始し、より快適な運動機会を提供しました。

出会いサポート事業として、「結婚を希望する方を対象に出会いの機会を提供するとともに、交際や結婚に至るまでのサポートを行う事業を実施します。」と記載しています。

5. その他

主な意見

全般

学齢期は「遊ぶ（運動を含む）」、思春期は「学ぶ（進学、高校・大学）」、20代は「働く（仕事、生活）」、30代は「育む（子育て、こども、保育、支援）」などのキーワードを含む意見の記載があり、各世代のニーズが現れている。

意見反映時のポイント

各年代のニーズが現れた言葉を基本理念とした方がいいという声が挙げられた。

意見の反映

基本理念として「～わたしらしく遊べる・学べる・働ける・育めるまちこしがや～」を記載しています。

6. 評価いただいたご意見

意見をお寄せいただきまして、ありがとうございます。

主な意見

- ★越谷市は支援センター等の施設が多く、子育てしやすい環境にあると思います。
- ★児童館ヒマワリは、乳児～小学生まで幅広く楽しめる展示や催しがあり、とても助かっています。
- ★すでにがんばっていると思うので、がんばって下さいとは言いません。が、とても応援しています。
- ★このような取り組みを行ってアンケートを取ってくださるのがすごく嬉しいです。

7. 反映が難しかった意見

主な意見

自然環境について

○自然を増やしてほしい。

施設について

○新しいショッピングモールを作って欲しい。

○大きなテーマパークを作って欲しい。

高校の無償化について

○高校の無償化を希望しています。

同性婚について

○なぜ同性だと結婚できないのか理解できず。

反映が難しかった理由・考え方

越谷市こども計画では、こども・若者や子育て当事者を対象とした計画となるため、全市民に関わるまちづくりの施策は反映することができませんでした。ただ、いただいたご意見につきましては、真摯に受け止めさせていただき、今後の市政にいかしていきたいと思います。

越谷市で対応することが難しい国や県に関わるご意見につきましては、反映することができませんでした。ただ、いただいたご意見については、国や県へ意見を言える機会を通じて提案してまいります。